

# 化学部

現部長 高成 壯磨  
前部長 渡辺 優貴  
顧問 富田・藤田 先生

「神のみぞ知る不変の真理を追求することが我々科学者たちの使命である。」これは、ノーベル化学賞受賞 根岸英一氏が昨年旭川で講演された際に頂いたお言葉です。この教訓を心の片隅に留めつつ、未来の化学者を夢見て、私たち化学部 二年生十四名、一年生九名は日々研究に打ち込んでいます。活動日は毎週月、水、金曜日、活動場所は二階化学教室です。

三年間の中で最も大きなイベントは高文連理科研究発表大会です。今年の高文連では市内三冠、全道でも総合賞二つに、奨励賞一つと、満足のいく結果を得ることが出来ました。また、一年生の作品も優秀ポスターを受賞しました。また年末に行われた日本学生科学賞では文部科学大臣賞を受賞し、国際大会の日本代表に選ばれました。ここまで好成績を残せたのもすべて富田先生のご指導があったからだと感謝しています。ふと思いつくアイデアを実際にやってみると、思いがけない結果が得られ、それがさらなる仮説につながっていく。こんな化学の醍醐味を味わえるのが化学部最大の楽しみです。

他の活動内容としては、一月中旬に青少年科学館で行われるサイエンスボランティアへの参加、学校祭での一般公開があります。私たちが幼い頃からお世話になってきた「サイバル」への恩返しとともに、子供たちに理科の面白さを伝え、目前の現象に純粹に感動している子供たちの姿を見るときこそが、私たちの最も有意義な時間です。

最後にご卒業される八名の先輩方には大変お世話になりました。今後のご活躍をお祈りいたします。

